

国際ロータリー第2790地区 第6分区 2010~2011

# 東金ロータリークラブ会報

2010-2011 国際ロータリーのテーマ



地域を育み、大陸をつなぐ

<b>2009~2010 年度</b> 国際ロータリー会長 Ray Klinginsmith 第2790地区ガバナー 織田 吉郎 第6分区ガバナー補佐 小川 秀二 東金ロータリークラブ会長 小林 信雄 幹事 市東弥寿雄 クラブ広報委員 豊福 豊次	創立 1959年(昭和34年)9月15日 RI承認 1959年(昭和34年)10月17日 例会日 火曜日 12:30~13:30 例会場 東金商工会館 4階 Webサイト <a href="http://www.togane-rc.jp/">http://www.togane-rc.jp/</a> 事務所 千葉県東金市東岩崎1-5 東金商工会議所内 TEL 0475-52-1101(代) FAX 0475-55-5766 E-mail <a href="mailto:info@togane-rc.jp">info@togane-rc.jp</a>
---	---

2010年(平成22年)7月20日 第52巻 第3号 通巻第2469号

## 第2469回例会 7月20日 12時30分点鐘：例会場

今週の合唱〈手に手つないで、四つのテスト〉

- ① 開会宣言と点鐘 ②お食事 ③会長挨拶 ④幹事報告 ⑤委員会報告  
 ⑥年間活動計画 ⑦ニコニコBOX発表 ⑧出席報告 ⑨閉会宣言と点鐘

### 前回の記録 (7月13日)

#### ◆会長挨拶 小林 信雄新会長

本日は、第6分区ガバナー補佐小川秀二様をお迎えしました。ガバナー補佐からは、織田ガバナーの今年度の方針、「ロータリーとは何か」、クラブを活性化するにはどのようにすれば良いか

- a. ロータリアン自身の姿勢
- b. クラブ活動、例会のあり方、奉仕活動
- 楽しさある活動計画の樹立、c. 地区活動参加、
- d. RI協力、特にガバナーの主張する「**工業的拡大の意義**」と「**農業的持続の意義**」についてお伺いできればと思います。

ガバナーによると、私たちは淋しい時代に生きている～相談する相手がいない。「心を律する文化」が求められている時代とのことです。

現代社会は、職業倫理の低下、産業的投資会社の暴利、拡大する一方の地域格差、先の見えない閉塞状況が続いています。経営者にとって、経営判断は的確さと迅速さが求められ、頼れるものが少なく、私たちも淋しいのです。

ロータリーがその存在意義を明確にすること



によって、ロータリーはこの危機を脱していくことができます。ロータリーのエモーショナル・アタッチメント(絆)は職業奉仕です。淋しい思いを募らせている企業経営者が文化を求めて集う会、それがロータリーです。

会長挨拶は自分の人生と仕事、そしてロータリーとの関係を話すことが、会員の心を打つ、自分の専門的な職業の話に終始するのはよくない。ロータリーの話をつなげて話をする。

例会は「会長の挨拶」と「卓話」で決まる。例会活性化の為には会長挨拶に力を入れ、例会場では、会員平等の立場に立って互いを磨きあう。格調の高い例会運営にしてくださいとおっしゃっております。

例会は「会長の挨拶」と「卓話」で決まる。例会活性化の為には会長挨拶に力を入れ、例会場では、会員平等の立場に立って互いを磨きあう。格調の高い例会運営にしてくださいとおっしゃっております。

#### ◆幹事報告

##### 市東 弥寿雄新幹事

- ・米山奨学会上期寄付の依頼がきております。
- ・インターアクト年次大会 東金商業高校と再会へのお話を進めております。



- ・地区奉仕クラブセミナーが開催されます。  
ご担当の委員の方は出席をお願いします。

## ◆委嘱状交付

副幹事 **岡本秀男** 会員

クラブ管理委員長 **高橋邦夫** 会員

## ◆ガバナー補佐 **小川 秀二** 様

東金ビューロータリークラブの小川です。一年間ガバナー補佐を努めます。織田ガバナーのもと6回にわたりガバナー補佐会議が開かれました。13人のガバナー補佐がおり、ガバナーになるための方と、順番でなられた方の2通りに分かれます。

私は順番でなった方で、無事に一年組です。しかし、せっかくの機会ですので、この一年間は真正面からロータリーと向き合いたいと思っております。

私のこの一年の仕事は織田ガバナーの思いを各クラブにお伝えし、各クラブからの発信をガバナーにお伝えすることです。ガバナーより沢山の命題をいただいております。しかし、そのまま実行できる程、私にはロータリーの知識がありません。

そこで、私はこの一年間を「ロータリーって何だろう」を皆様と一緒に考えていきたいと思っております。そのためには、ロータリーの綱領を正しく理解することが基本となります。

私は職業奉仕を企業活動の元として、社会に奉仕する団体や人々と共に、繁栄に向かって努力することだと理解しています。その結果として利益が生まれ、社員や取引先または広く社会に奉仕や寄付による還元

をすることができるわけです。

決してボランティア活動だけではありません。ただ職業奉仕のなされ方の根本理念は変わりませんが、具体的な実践方法は年々変化している社会情勢、経済状況により再構築しなければなりません。

さて、理念はわかったが実践は？ と続くのですが、その答えとして織田ガバナーは本年度のテーマとして「品格のあるクラブの5つの条件」と「スタイルを磨こう」を掲げて

おられます。これは「品格あるロータリアンの5つの条件」と置き換えられると思います。そして、それが備わった経営者のいる企業にすることが必要だと考えます。

ロータリークラブに置き換えますと、品格と秩序のあるロータリアンの集まったクラブは魅力的だと思いませんか？ そうなると退会者もなく逆に入会を希望するクラブになると思います。

皆様と共に考えていく一年といたします。どうぞよろしくお願いいたします。



## ◆ビジター

ガバナー補佐幹事  
東金ビューRC

**前嶋 康夫** 様



☆ …… **小川 秀二** ガバナー補佐

## ◆出席率

会 員	出席者	出席率
25名	18名	72%
7月13日	コインBOX 2,750円	



欠席連絡は、前日までに事務局宛に、電話、FAX、Eメールにて、お願い致します。  
(緊急の場合は当日10時までに) メーキャップ先への事前連絡もお忘れなく  
電話 0475-52-1101 FAX 0475-55-5766 E-mail: [info@togane-rc.jp](mailto:info@togane-rc.jp)